

課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
16103001	社会的共通資本の理論的、制度的、歴史的研 究	宇澤 弘文（同志社大学・研究開 発推進機構・教授）	A
（意見等） 当初の２年間の計画のうち、海外からの研究者を招いた国際フォーラムが中止になったり、国際共同研究の開始が遅延するなどの進捗の遅れが若干見られるものの、多方面からの総合的研究のための当初の２年間の基盤的段階での作業は進捗しつつあると見られる。 研究成果についても、出版された学術誌の論文は多いとは言えないが、研究代表者によるケンブリッジ大学出版局からの著作の出版は、予定された理論的研究の中核部分の成果であると同時に、本研究全体としての国際的水準の高さを示唆するものと考えられる。 ただし、いくつかの中止ないしは延期となった企画については、社会的共通資本の総合的研究という、本研究の性格上重要な位置を占めるものであるので、平成 18 年度以降の研究において可能な限り実現を図ることが望まれる。 こうしたことから、本研究は、全体としては概ね順調に進捗しており、上記の点に留意しつつ現行のまま研究を進めることによって目的とする研究成果を達成することが期待される。			